

## 宇佐市イベント情報(2022年7月～8月)

2022年6月24日

開催日	行事・お祭り・イベント	場 所	内 容	お問合せ
4月～11月の毎週 土日祝日	宇佐のマチュピチュ「天空の市」	西椎屋の景「宇佐のマチュピチュ」 (宇佐市院内町西椎屋地区)	宇佐市の主要観光地の一つである西椎屋の景「宇佐のマチュピチュ」にて今年も天空の市を開催中です。宇佐地域で作られた物産品や旬の農産物が販売されます。ぜひお越しください。 【時】10:00～15:00 ※天候により中止となる場合があります	南院内さとづくり協議会事務局 TEL:0978-42-5032
5月1日(日)～	岳切渓谷 キャンプ場オープン	岳切渓谷キャンプ場入口駐車場 (宇佐市院内町定別当)	「岳切渓谷」は耶馬渓溶結凝灰岩の一枚岩の上を清流が流れる、約2kmの水流遊歩道になっています。毎年、澄み切った冷たい水と新緑を求めて、多くの方々がキャンプを楽しんでいます。 【宿泊施設営業期間】平日・土日祝日オープン:7月、8月 土日祝のみオープン:5月、6月、9月、10月【コテージ利用料金】5人用コテージ(1棟):13,750円～ 【オートキャンプ場の料金】1区画 2,200円	岳切渓谷管理棟 TEL0978-42-6326 宇佐市院内支所 産業建設課 (シーズンオフ時) TEL0978-42-5111
5月上旬～7月上旬	千財農園 バラ園	千財農園 (宇佐市大字四日市4243)	千財農園のバラ園にて色鮮やかに咲き誇る2,500本のバラが、天然の香水となって5,000平方メートルの広大な敷地を包み込みます。ご家族やお友達とお誘い合わせのうえ、ぜひお越しください。 【料】一般(高校生以上):400円 小・中学生:100円 小学生未満:無料 団体(10名様～):300円 ※シーズン外は割引料金となります	千財農園 TEL0978-33-2388
5月23日(月) ～10月31日(月)	両合棚田フォトコンテスト 作品募集(スマホ部門)		「日本の棚田百選」「つなぐ棚田遺産」にも選定された自然豊かな『両合棚田』の景観・営みを撮影した写真を募集します。今年で7回目を迎える当コンテストでは、「カメラ部門」と「スマホ部門」を作り募集をしています。スマホ部門に写真を応募するには、Instagramまたはフェイスブックから両合棚田再生協議会の専用アカウントをフォローして「#両合棚田フォトコン2022」を付けて投稿してください。 【募集期間】スマホ部門:5月23日～10月31日カメラ部門:8月15日～10月31日	両合棚田再生協議会事務局 (観光・ブランド課内) 0978-27-8156
6月1日(水) ～7月28日(木)	両合棚田フォトコンテスト 写真展 巡回展	JR柳ヶ浦駅多目的室	5月8日まで両合棚田交流施設「むっからや」で開催していた『両合棚田フォトコンテスト写真展』とともに両合棚田や余谷地区周辺の写真をプラスして両合棚田の魅力をお伝えする巡回展を開催します。 【時】7:00～19:00	両合棚田再生協議会事務局 (観光・ブランド課内) TEL0978-27-8156
6月26日(日)	御田植祭	宇佐神宮	御田植祭は、五穀豊穡を願う儀式で、稲作作業の所作を演技する美しいお祭りです。 上宮神前での祭祀が終わると、御田植祭神事に奉仕する齋主以下所役の行列がひし形池の池畔に設けられた三枚の小さな水田の齋場に移動し、齋主による神酒行事が行われます。その後、子供たちが水守役となり田に水入れをしたり、花がさにかすりの着物をまとった早乙女が田周りを歩きながら苗を投げ入れます。 今年は、新型コロナウイルス感染防止のため、子どもたちは参加せず、神事のみ行われます。	宇佐神宮 TEL0978-37-0001
6月30日(木)	夏越の大祓(おおはらい)	宇佐神宮	心身の穢れや罪、過ちを払い清める行事です。宇佐神宮特有の祓具である解縄串という祭具を用いて行われます。崇敬者より返送された人形も同時に祓われます。 【時】16:00頃～	宇佐神宮 TEL0978-37-0001
7月3日(日)	双葉の市～夏場所～	双葉の里 (宇佐市下庄269)	令和4年3月13日に開催した双葉の市～春場所～は大盛況に終わりこの度『双葉の市～夏場所～軽トラ市』を開催します！地元野菜をはじめとする多くの商品が出品されます。キッチンカーやガチャくる号も登場！当日限定グルメ「双葉の勝ち塩ソフト」も販売します。双葉の里に3月に設置された「照ノ富士関の手形」をまだ見てない人は、ぜひこの機会に資料館と合わせて双葉の市を楽しんでください！ 【時】9:00～12:00	双葉の里 TEL0978-33-5255 宇佐市観光・ブランド課 TEL0978-27-8171
7月中旬 ～10月上旬	ぶどう狩り	市内各ぶどう園 (市内14カ所)	宇佐市では、安心院地域を中心とする14ヶ所の園や組合においてぶどう狩りを楽しめます。各ぶどう園によって栽培品種は異なりますが、糖度が高く種がないという特徴のピオーネは特に人気が高く、そのほかにも大粒の巨峰や皮ごと食べられるシャインマスカット、小粒のデラウェアなど、ぶどう農家が丹精込めて育てた新鮮なぶどうを味わうことができます。夏から秋のこの時季にしか楽しむことのできない「ぶどう狩り」。ご家族や友人と出かけてみてはいかがでしょうか。入園料は無料(狩りつつぶどうの価格は時価で買取りとなります) ※ぶどうの料金は、1kgあたり800円から2,000円が相場です。【時】9:00頃～17:00頃 ※いずれも各園により異なります。	(一社)宇佐市観光協会 安心院部会 TEL0978-34-4839
7月17日(日)	粟島神社みなど祭り	長洲漁港周辺	長洲地区にある粟島神社の海の神を祀る行事が起源の祭りです。本年度は、神事と神輿神幸(長洲地区各えびす社をまわる)を行います。夜は5分程度の色鮮やかな花火が打ちあがる予定です。台風や大雨の時中止となります。中止の時はSNS配信を予定しています。 【時】10:00～ 花火【時】20:00頃～5分程度	(神事)粟島神社 TEL090-7161-7668
7月23日(土)	宇佐市多文化共生講演会 多民族、多文化の中で暮らした30年	宇佐文化会館 小ホール	ネパールでNGO活動をしている「OK/バジ」こと「垣見一雄」氏を招いて、多様な文化や背景を持つ人々と、共に尊重し合いながら生活していく社会と今後のまちづくりについて考える講演会を開催します。※新型コロナウイルス感染症蔓延等で変更になる場合があります。 【時】13:30～15:30(開場13:00)【料】無料【定員】100名(先着順・申込み不要)	秘書広報課 多文化共生・交流係 TEL0978-27-8240
7月31日(日) ～8月2日(火)	御神幸祭(夏越大祭)	宇佐神宮	宇佐神宮の恒例祭典で最も壮麗である御神幸祭(夏越大祭)は、古くは「御祓会(おはらいえ)」と称し、夏越神事として平安時代には既に齋行の記録が見られる。三柱の御祭神(八幡大神・比売大神・神功皇后)がそれぞれの神輿にて、上宮本殿から境内の頓宮に渡御される際、勇壮な先着争いが繰り広げられたことから「喧嘩祭」の異名がある。 御神幸祭の奉仕に当たり、神職は7月25日早朝に海での禊「汐掻」を行い、大祭の終わりまで精進潔斎につとめる。7月31日の上宮から頓宮への御神幸は「お下り」、8月2日の頓宮から上宮への御還幸は「お上り」と呼ばれ、宮司以下神職をはじめ歴史装束に身を包んだ奉行・供奉・執物所役、道行囃子の童子らが三基の神輿と共に練り歩く渡御列の様子は壮観である。中日となる8月1日は、境内の大尾山参道にて小笠原流弓馬術礼法による「流鏑馬神事」が執り行われ、2日の夜には厄除花火大会が催されるなど、境域は終日近郷遠来の参拝者で賑わう。今年は神輿が1基あがりません。	宇佐神宮(神事・花火) TEL0978-37-0001
8月14日(日)	第54回院内夏祭り花火大会	宇佐市院内支所前広場	毎年恒例の龍神太鼓や童龍太鼓、盆踊りをはじめ、宇佐ベンチャーズUSAによる音楽ライブなど様々なイベントが開催されます。21時10分から行われる、メインの花火大会では、迫力満点の花火を間近で見ることができ臨場感たっぷりです！ぜひお盆の最終日、帰省者のみなさんも一緒に、ご家族連れでお越しください。 ※入場無料 ※雨天順期の場合は15日(月) 【時】18:30～ 花火は21:10～	(一社)宇佐市観光協会 TEL0978-37-0202
8月15日(月)	第18回平和のともしび	城井一号掩体壕(宇佐市城井)	宇佐海軍航空隊神風特別攻撃隊員として出撃戦死された154名の若者たちをはじめ、空襲等で亡くなられた多くの尊い生命を悼むとともに、竹明かりの送り火をたきあげます。 内容: 献花や600個の灯籠で平和を祈念し語り継ぐ 【時】19:30～20:30 式典 22:00頃まで灯籠の明かりが灯されます。 【料】入場無料 小雨決行(雨天時は中止)	社会教育課 文化財係 TEL0978-27-8199